MITSUBISHI

三菱電気温水器 ダイヤホット

時間帯別電灯／深夜電力（8時間） 通電制御型

形名
SRT-1514-BL（タンク容量:150L）
SRT-2014-BL（タンク容量:200L）

取扱説明書

この温水器は、通電制御型なので申請によって料金割引きが適用されます。ご不明な場合は、据付工事店（販売店）または最寄りの電力会社にご相談ください。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
- 保証書、据付工事説明書（チェックリストが入っています。）、据付工事確認書は必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。
- お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。
- 試運転は、据付工事店立ち合いのもとで行なってください。その際、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店から説明を受けてください。
- 他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者となる方が安全な正しい使用方法を知るために、この取扱説明書と据付工事説明書などを次の所有者の方へ渡してください。

この取扱説明書は再生紙を使用しました。

もくじ

ページ

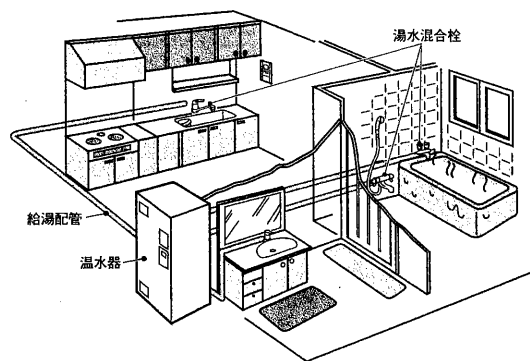
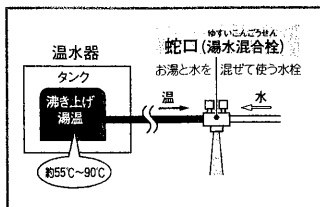
ご使用の前に

蛇口のお湯を使う

こんなとき

特長

温水器のしくみ

温水器で沸き上げたお湯は、配管を通って家の中の蛇口（台所、洗面所、シャワーなど）にきます。水と混ぜて（湯水混合栓で混ぜる）お好みの温度で使用してください。

お知らせ

● 蛇口から出るお湯は、配管材の放熱によってタンクの沸き上げ湯温より低くなることがあります。

選べる電力制度

この電気温水器に適用できる電力制度は、**時間帯別電灯**と**深夜電力**とがあります。
ご家庭のライフスタイルに合わせてお選びください。

契約している電力制度と使える機能

電力制度＼機能	沸き上げ 夜間時間帯に沸き上げる（昼はわかせません。）	沸き増し お湯が減ったら自動的に追加で沸かす（昼もわかせます。）	契約の概要
時間帯別電灯	○	○	家庭の電気製品すべてに対して夜間時間帯（23:00～7:00）は通常の1/3以下の割引き料金、昼間時間帯（7:00～23:00）は通常の10%～30%程度の割増料金※が適用されます。 ※割増の程度は、電力会社により異なります。
深夜電力	○	×	電気温水器のみ、夜間時間帯（23:00～7:00）は通常の1/3以下の割引き料金が適用されます。（昼間時間帯は通電されません。）電気温水器以外の電気製品は、通常の料金が適用されます。

● 昼間時間帯、夜間時間帯は電力会社などにより異なります。
● 上記以外の電力制度については、電力会社または当社ご相談窓口（→19ページ）へお問合わせください。

安全のために必ずお守りください

●ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
●お読みになった後は、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
据付工事説明書も必ず据付工事店（販売店）から受け取ってください。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

禁止
分解禁止
接触禁止

（本体表示）

⚠警告

やけどに注意

● 給湯時は湯水混合栓に手を触れない
● 排水時はお湯に手を触れない
● 逃し弁点検時は配管に手を触れない

入浴するときやシャワー使用時、台所や洗面所でお湯を使うときは、湯温を指先等で確認する

湯温を確認せずに浴槽につかったり、シャワーを浴びると、やけどをすることがあります。

確認

近くにガス類や引火物を置かない

発火・火災になることがあります。

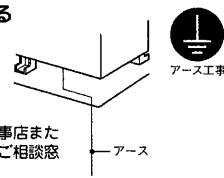
前面カバーを開けない（→6ページ）

分解禁止

開けると、感電することがあります。

アース工事を確認する

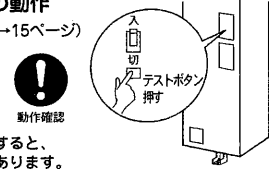
工事に不備があると、故障や漏電のときに感電することがあります。

アースの取付けは、据付工事店または「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」へお問合せください。

改造をしない

（修理技術者以外の人は分解・修理をしない）

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

漏電遮断器の動作を確認する（→15ページ）

故障のまま使用すると、感電することがあります。

異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器のレバー（→6ページ）を下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」へ連絡する

異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。

安全のために必ずお守りください（つづき）

⚠注意

そのまま飲用しない

禁止

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水（配管にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、据付工事店（販売店）へ点検を依頼してください。

脚（3カ所）がアンカーボルトで固定されているか確認する

固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

凍結防止対策の確認をする （→5ページ）

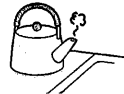
凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

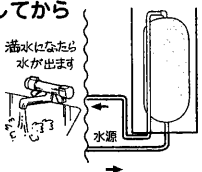
タンクの熱湯を直接排水しない

（→13ページ 手順2）

やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがありますのでタンク内を水にしてから排水してください。

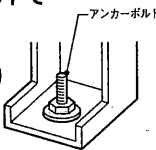
操作カバー・操作窓は閉じる （→6ページ）

開けておくとゴミなどが入り、漏電や感電することがあります。

通電はタンクを満水にしてから行う （→8ページ）

タンクに水がない状態で通電すると、ヒーターが過熱して故障の原因になります。

逃し弁の点検をする

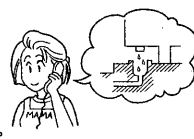
（→15ページ）

点検

点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。

2階以上に据付けた場合、上部振れ止め金具が壁に固定されているか確認する

固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

床面が防水・排水処理されているか据付工事店へ確認する

処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながることがあります。

1カ月以上使用しないとき （→13ページ）は、漏電遮断器のレバーを下げて電源を「切」にし、タンクの排水をする

排水しないと水質が変化することがあります。

ご使用にあたってのお願い

使用にあたっては、以下のことをお守りください。

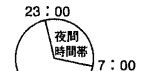
お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。

- シャワーは止めながら（髪を洗っているときは止めましょう。）
- 洗いものをするときも止めながら

流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

夜間時間帯の入浴について

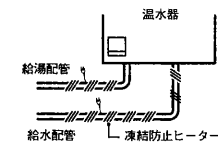
この温水器は、夜間時間帯（操作部の表示部に「沸き上げ中」が表示されているとき）にお湯を沸かしますので、この時間にはなるべく入浴しないようにしてください。夜間時間帯にお湯を使うと、翌日の湯温が低くなったり、お湯がたりなくなったりする場合があります。

夜間時間帯は、地域によって異なります。

凍結防止をする

各配管に保温工事がしてあっても、冬季は本体周囲温度が０℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損することがあります。（寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。）据付工事店へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

- 配管が凍結した場合は、温水器専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。

凍結防止ヒーターを使う

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。
使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。
（凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。）

契約している電力制度を確認する

契約している電力制度によって一部ご利用いただけない機能※があります。（→2ページ）
ご契約の電力制度を据付工事店（販売店）にご確認ください。

※深夜電力制度でご契約のお客さまは、沸き増し機能（→11ページ）をご利用できません。

操作部の時刻を確認する

操作部のの時刻が進んだり遅れたりした場合は、時刻を合わせ直してください。
（→9ページ）

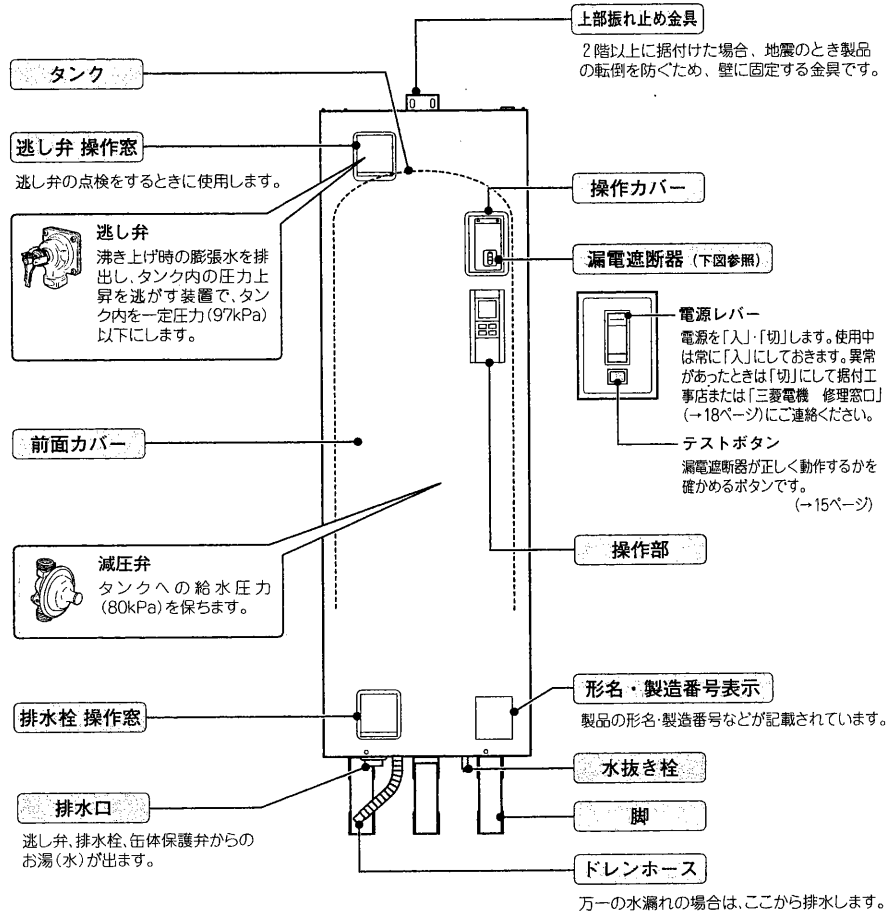
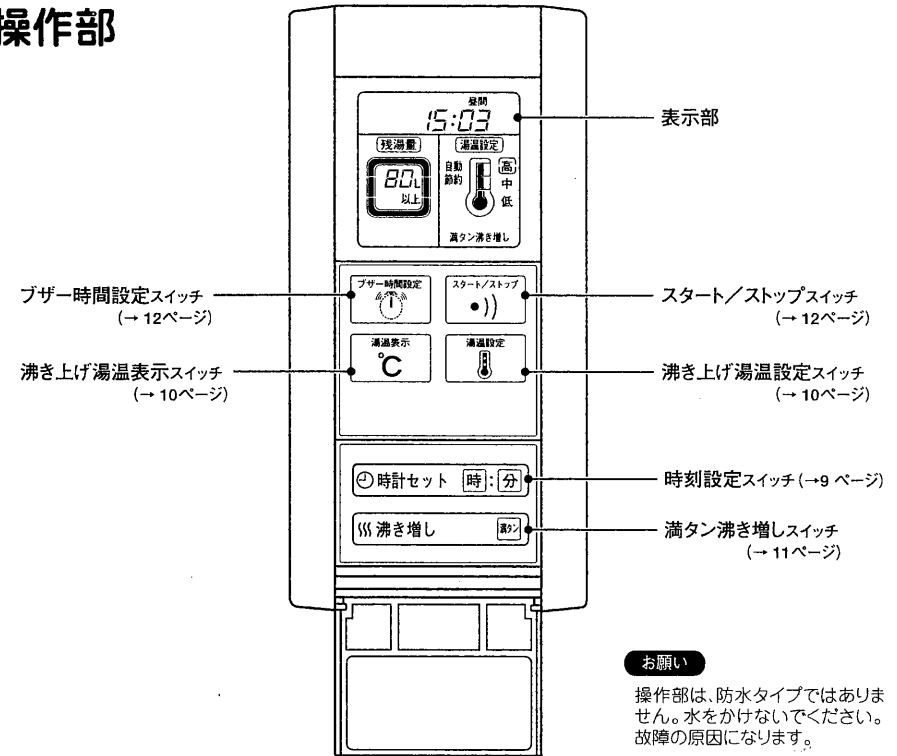
時間帯別電灯料金制度を使用されている場合
時刻がずれていると、タンク内を沸き上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割高になります。

各部のなまえ（本体）

本体

操作部

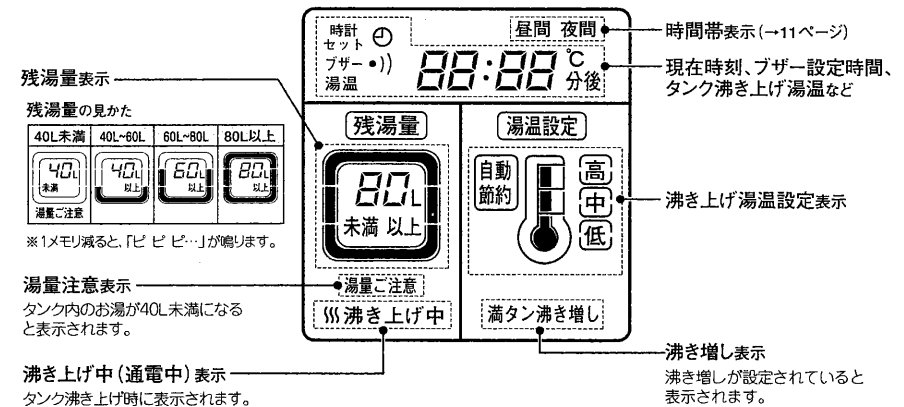
お願い

操作部は、防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。

表示部（説明のため、画面はすべてを表示した状態にしてあります。）

残湯量の見かた

40L未満	40L~60L	60L~80L	80L以上
40L 未満 湯量ご注意	40L 以上	60L 以上	80L 以上

※1メモリ減ると、「ピ ピ ピ…」が鳴ります。

ご使用の前に

準備

使い始めは、次の手順で操作します。また、タンクの水抜きをせずに1カ月以上温水器を使用しなかった場合は、いったんタンクの水抜きをして（→13ページ）から次の手順を行なってください。

1.温水器のタンクを満水にする

①タンク内の空気を抜くために、家の中の蛇口（湯水混合栓のお湯側）を開く（1カ所）

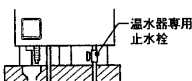
操作の方法は湯水混合栓のタイプによって異なります。

2バルブタイプ
お湯側（給湯つまみ）を開く

シングルレバータイプ
お湯側にレバーを回して上げる（下げる）

サーモスタットタイプ
湯温調節つまみを「高」側にして給湯つまみを開く

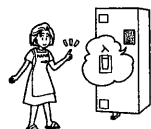
②温水器専用 止水栓を開いてタンクに水を入れる

タンクが満水になると蛇口から水がでます。満水までの目安は約30分です。
（配管や水源水圧によって多少異なります。）

③満水になったら、①で開いた蛇口を閉じる

（温水器専用止水栓は、閉じないでください。）

2.温水器の電源を入れる

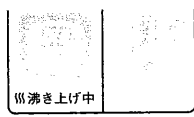
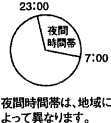
①200V電源ブレーカーを「入」にする
（または分電盤の電源ブレーカーを「入」にする）

②漏電遮断器の電源レバーを「入」にする（→6ページ）

⚠注意
通電はタンクを満水にしてから行う

3.タンクの沸き上げ湯温設定をする

①時刻を合わせる（→9ページ）

②タンクの沸き上げ湯温を設定する（→10ページ）

夜間時間帯（→5ページ）にお湯を沸き上げます。

沸き上げ中は、操作部の表示部に「沸き上げ中」が点灯します。

夜間時間帯は、地域によって異なります。

お知らせ 時間帯別電灯でご契約の場合、初日と2日目は昼間時間帯でも沸き上げることがあります。

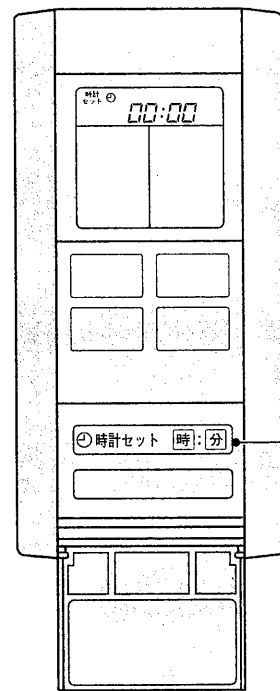
4.お湯を使う

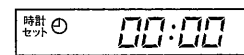
お湯は翌朝から使用できます。
やけど防止のため、湯水混合栓の湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。

⚠警告
使いはじめは、やけどに注意する
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

時刻を合わせる

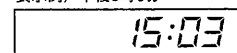
温水器を使うためには、まず時刻を合わせてください。
時刻を設定しないと、「沸き上げできない」場合があります。
また、時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

操作部

必要な箇所を表示してあります。

〈お買上げ時（初期通電時）〉

時計セット 00:00　お買上げ時（初期通電時）や16時間以上の停電後の表示

1 時 分 を押して**時刻**を合わせる

時 を押すと 1時間ずつ、表示部の数字が進みます。
分 を押すと 1分間ずつ、表示部の数字が進みます。
スイッチを押し続けると、表示が連続して進みます。

表示例）午後3時3分
15:03

〈ご使用中に時刻を合わせ直す場合〉

上記と同様に、
時 分 を押して**時刻**を合わせ直します。

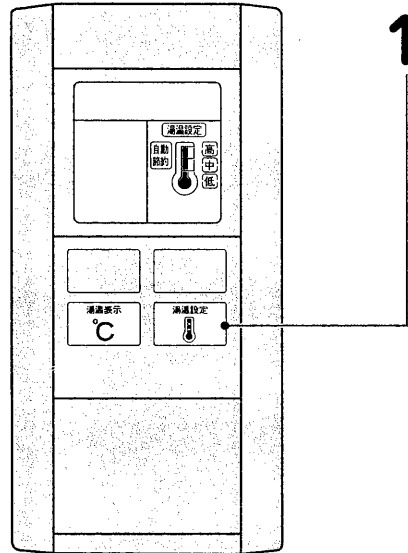
お願い
- 時計の時刻は温度変化や停電などにより若干変動します。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。また、2～3カ月に一度は時刻が合っているかご確認ください。

- 約16時間以上の停電があった場合や長時間電源を「切」にしていた場合、「時計セット 00:00」が表示されますので、必ず時刻を合わせ直してください。沸き上げできない場合があります。（→14ページ）

お知らせ
- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12：00」を、夜の12時の場合は「0：00」を表示します。

タンクの沸き上げ湯温を設定する

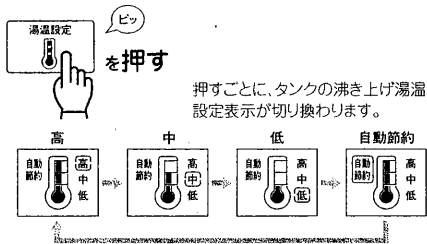
温水器を使うためには、タンクの沸き上げ湯温を設定してください。
通常は（使いはじめは必ず）、湯切れ防止のため「高」に設定してご使用ください。
お湯の使用量が少ない場合は、省エネのために「自動節約」または「低」にしてください。

操作部

必要な箇所を表示してあります。

お買上げ時の設定 …高
設定できる温度 …高／中／低／自動節約

1 湯温設定 を押す

押すごとに、タンクの沸き上げ湯温設定表示が切り換わります。

高 → 中 → 低 → 自動節約

沸き上げ湯温設定表示	沸き上げ湯温(目安)	長所・短所
高	約 90℃	●最高の湯温で沸き上げるのでお湯をたくさん使えます。
中	約 75℃	●余分に沸き上げないので省エネ効果があります。 ●湯切れの心配があります。
低	約 55℃	
自動節約	冬期…約 80〜90℃ 春秋期…約 75〜90℃ 夏期…約 70〜90℃	●効率よく沸き上げるので省エネ効果があります。

お願い ●沸き上げ湯温を「低」「中」または「自動節約」で設定している場合、来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、**前日に、「高」に設定してください。**

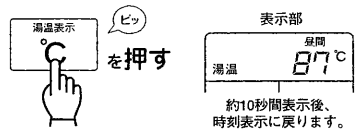
お知らせ ●「自動節約」では、過去の使用湯量と給水水温から翌日の使用湯量を予測して、約70℃〜約90℃の範囲で沸き上げ湯温を決定し、ムダなく効率的に沸き上げます。

タンクの沸き上げ湯温を表示する

温水器のタンク内上部の湯温を表示します。

湯温表示 ℃ を押す

表示部
昼間 湯温 87℃

約10秒間表示後、時刻表示に戻ります。

お知らせ

●タンク内の湯温は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、設定湯温よりも低く表示されることがあります。（通常、湯温の低下は、1時間に約0.5℃〜1℃程度ですが、寒冷地ではそれ以上低下します。）

「時間帯別電灯」でご契約のお客さま （→2ページ）

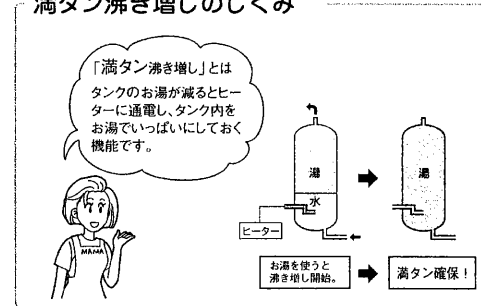
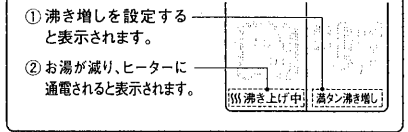
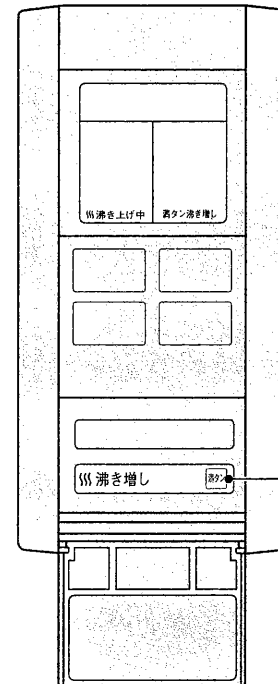
たくさん お湯を使う（沸き増し）

「沸き増し」とは、お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯を沸き上げる機能です。
来客などでいつもよりたくさんのお湯が必要なときなどに使用してください。
（「時間帯別電灯」でご契約のお客さまがご利用できる機能です。深夜電力でご契約のお客さまは、ご利用できません。
また、満タン沸き増しは時刻を設定していないと使用できません。）

満タン沸き増しのしくみ

沸き増し使用時の表示部

① 沸き増しを設定すると表示されます。
② お湯が減り、ヒーターに通電されると表示されます。

操作部

必要な箇所を表示してあります。

お買上げ時の設定 …満タン沸き増し 解除

〈満タン沸き増し〉

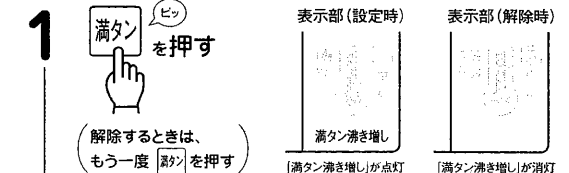
設定した、その日（7：00〜23：00）は何回でもタンク全体の沸き増しを行います。（23時になると自動的に解除されます。）

1 満タン を押す

（解除するときは、もう一度 満タン を押す）

表示部（設定時）

「満タン沸き増し」が点灯

表示部（解除時）

「満タン沸き増し」が消灯

お知らせ

●沸き増しは、昼間電力でタンク内を沸き上げるので電気料金は割増になります。（→2ページ）
●沸き増しの場合も、10ページで設定した湯温に沸き上げます。
●初日と2日目は満タン沸き増しが設定できないことがあります。
●最初の電源「入」から24時間の経過と時刻の設定により、**時間帯（「昼間」または「夜間」）**が点灯します。満タン沸き増しは、**時間帯**が点灯していないと使用できません。

表示部

表示	表示される時間
昼間	7:00〜23:00
夜間	23:00〜7:00

蛇口のお湯を使う

お知らせブザーを使用する

おふろの湯はり時間のお知らせなどにご使用ください。
1度ブザー時間を設定すれば、その後は「スタート／ストップ」スイッチを押すだけで使用できます。
設定した時間が経つとブザー（ピピピ ピピピ…）でお知らせします。

操作部

1 を押す

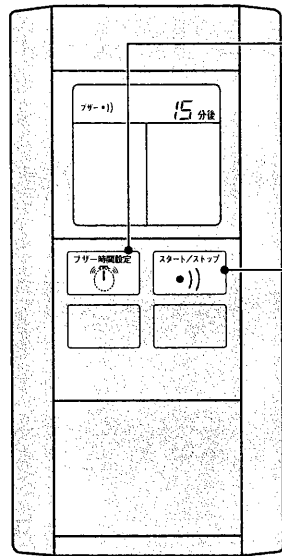
押すごとに、1分間ずつ、表示部の数字が進みます。
スイッチを押し続けると、表示が連続して進みます。

2 を押す

「 •))」が点灯

「 •))」点灯後、1分経過ごとに数字が減ります。

ブザー時間変更後、「スタート/ストップ」スイッチを押してください。
（ブザー時間設定後、「スタート/ストップスイッチ」を押さないと、2～3分で時刻表示に戻ります。）

（解除するときは、もう一度 [スタート/ストップ •))] を押す）

必要な箇所を表示してあります。

お買上げ時の設定 …10分後
設定できる時間 …1～30分（1分刻み）

3 設定した時間が経つと…
ブザー（ピピピ ピピピ…）でお知らせします。

〈一度、時間を設定した後は…〉

1 [スタート/ストップ •))] ピッ を押す

表示例）15分後

ブザー •)) 15 分後

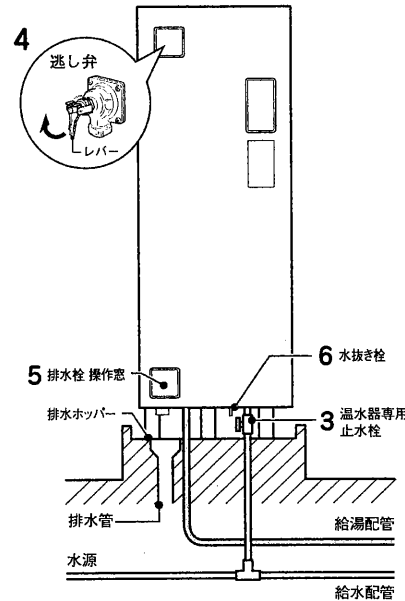
変更したブザー時間が表示されます。

（解除するときは、もう一度 [スタート/ストップ •))] を押す）

2 設定した時間が経つと…
ブザー（ピピピ ピピピ…）でお知らせします。

長期間 使用しないとき

1カ月以上、温水器を使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。

⚠注意
- 1カ月以上使用しないときは、タンクの水を抜く（水質変化の原因）
- タンクの熱湯を直接排水しない（やけど、排水管などの破損の原因）

1 電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にする
電気の供給を停止します。（あらかじめ前日に「切」にしておけば、ムダにお湯を捨てることがなくなります。）

2 タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓（例えば台所など）を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す

お願い ● お湯の温度を調節して60℃以下で排水してください。

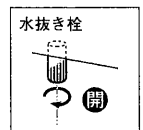
3 温水器専用止水栓を閉じる
温水器（タンク）への給水を止めます。

4 逃し弁のレバーを上げる
タンクへ空気を取り入れます。

5 排水栓を開く
タンクの水（お湯）を抜きます。

排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。

⚠警告
排水時は、やけどに注意する

6 タンクの排水が終わったら水抜き栓を開く
配管の水（お湯）を抜きます。
容器などで受けて排水します。

お願い ● 排水が終ったら、排水栓、水抜き栓を閉じてください。

再び使用するとき
逃し弁のレバーを下げ、排水栓、水抜き栓が閉じていることを確認してから準備（→8ページ）の手順を行なってください。

停電したとき

この温水器は、約16時間のメモリ機能がついていますので、短時間の停電であれば、お客さまが設定した「時刻」や「沸き上げ湯温」などは失われずにすみます。
ただし、長時間の停電の場合は、初期設定に戻りますので次の処置をしてください。

長時間停電すると（約16時間以上）

機能	初期設定に戻る	処置
時刻	「時計セット 00:00」点灯	**必ず時刻を合わせ直してください。** 時刻を合わせないと、「沸き上げできない」場合があります。また、正しい時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。
沸き上げ湯温	「高」	ご利用の沸き上げ湯温に設定し直してください。
満タン沸き増し	解除	満タン沸き増しを使用するときは、再度、設定し直してください。

お知らせ ● 時間帯別電灯でご契約の場合、初日と2日目は昼間時間帯でも沸き上げることがあります。

温水器の沸き上げ

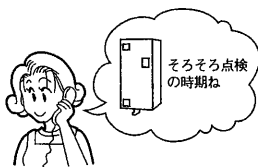
夜間時間帯に停電が発生した場合

● 短時間の場合、停電終了後すぐに、温水器（ヒーター）に通電され、沸き上げを行います。
● 16時間以上続いた場合は、停電終了後、温水器の湯温設定が「高」になり沸き上げをはじめますが、時間がたりなくて**設定した沸き上げ湯温まで沸き上がらない場合があります。**

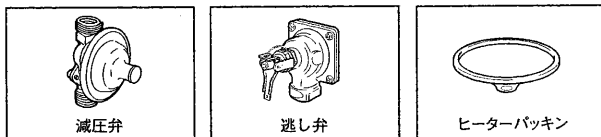
定期点検（有料）

電気温水器を少しでも長くお使いいただくために、**3～4年に1度定期点検（有料）を行なってください。**
定期点検については、据付工事店（販売店）または「三菱電機　ご相談窓口」（→19ページ）へご相談ください。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

定期点検の主な内容

項目	内容
据付け状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）などの点検および消耗部品の交換
タンク	沈殿物の除去など

消耗部品　以下の部品は消耗部品です。

減圧弁

逃し弁

ヒーターパッキン

お願い ● 減圧弁、逃し弁、ヒーターパッキンの交換時は、当社純正部品をご指定ください。

日常点検とお手入れ

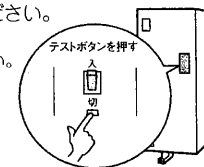
日常のお手入れ：本体（別売リモコン）のお手入れ

本体や（別売リモコン）の表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。

お願い ● ベンジンやシンナーなどの化学薬品やアルコールは、使用しないでください。変形や変色の原因になります。

1年に2～3回程度：漏電遮断器の動作点検

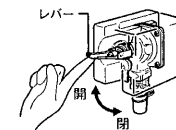
漏電遮断器の点検は、200V電源供給中に行なってください。
● 時間帯別電灯でご契約の場合…いつでも点検できます。
● 深夜電力でご契約の場合…夜間時間帯に点検を行なってください。

①テストボタンを押す
電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。「切」にならない場合は、据付工事店にご連絡ください。
②必ず電源レバーを「入」に戻す

⚠警告
漏電遮断器の動作を確認する（感電の原因）

1年に2～3回程度：逃し弁の点検（各部のなまえ：→ 6ページ）

動作点検と水漏れ点検を行います。

動作点検…レバーを上げ、水（お湯）が排水口から出ることを確認する
水（お湯）が出れば正常です。 水（お湯）が出ない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。また、レバーの動きが悪い場合は、早めに据付工事店ご連絡ください。
動作確認後は必ずレバーを下げてください。

レバー
開
閉

水漏れ点検…沸き上げをしていないとき（表示部に「沸き上げ中」が表示されていないとき）、排水口から水（お湯）が出ていないかを確認する
水（お湯）が出ていなければ正常です。 水（お湯）が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店にご連絡ください。

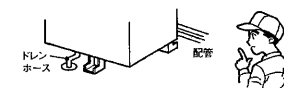
⚠警告
点検時は、配管に手を触れない（やけどの原因）

⚠注意
逃し弁の点検をする
タンクや配管が破裂して、やけどの原因になります。

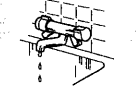
お願い ● 逃し弁は高い位置に付いています。必要に応じて踏み台などを使用し、点検を行なってください。（踏み台使用時は、転倒しないよう注意してください。）

1年に2～3回程度：配管の点検

配管の保温材破損や水漏れ、ドレンホースから排水されていないかを点検します。水漏れが生じている場合は、据付工事店にご連絡ください。
特に冬季に入る前には、必ず保温材のチェックを行います。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

⚠注意
配管を点検する
マンションなど、中・高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

お願い ● 本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、温水器専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。

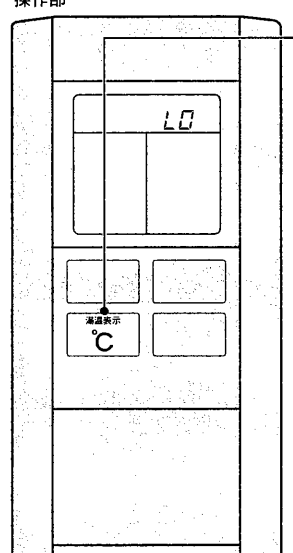
1年に2～3回程度：タンクのお手入れ

①排水栓を約1～2分間開く
タンクの下部にたまった汚れを排水します。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。
②汚れがなくなったら排水栓を閉じる
汚れが多い場合は、数回繰り返します。

⚠警告
排水時はお湯に手を触れない（やけどの原因）

故障かな？

故障かな？と思ったら

症状	原因	処置
お湯が出ない お湯の出が悪い	温水器専用止水栓が閉じている	閉じていれば開いてください。
	断水している （蛇口から水がでますか？）	断水が終るまで待ってください。
	配管が凍結している	凍結していた場合は、温水器専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。
お湯が沸かない お湯が足りない	電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。
	本体の漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。 2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	沸き上げ湯温設定が低い	「低」の場合は「高」へ設定を変えてください。
	操作部の時刻表示部が点滅している	時刻を設定してください。（→9ページ）
	表示部に「沸き上げ中」が表示されていないときに、排水口から、お湯（水）が出ている	逃し弁の点検を行なってください。（→15ページ） 逃し弁が正常でもお湯が出ている場合は、減圧弁または缶体保護弁の故障が考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	表示部に「沸き上げ中」が表示されているときに、お湯をたくさん使用した（特に夜間時間帯）	翌日まで待ってください。
	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	翌日まで待ってください。 翌日の使用湯量が多くなると予測できるときは、あらかじめ沸き上げ湯温の設定を上げてください。
表示部に「沸き上げ中ランプ」が表示されていないときに排水口から水が出ている	逃し弁、減圧弁または缶体保護弁の故障です。	逃し弁の点検を行なってください。（→15ページ） 逃し弁が正常でもお湯が出ている場合は、減圧弁または缶体保護弁の故障が考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
沸き増しの設定ができない	電力制度の契約が「深夜電力」契約になっている	沸き増しを利用できません。 電力制度の契約については電力会社へご相談ください。

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機　修理窓口」（→18ページ）へご相談ください。

こんなときは故障ではありません

排水口からお湯が出ている
表示部に「沸き上げ中」が表示されているときは、水をお湯に沸き上げているので、体積が増えた分を逃し弁から排水しています。

お湯が白く濁って見える
水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。

お湯から油がでる、お湯が臭い
初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。

設定した沸き上げ湯温まで沸き上がらない
以下のことを行うと、設定した沸き上げ湯温まで沸き上がらない場合があります。
①表示部に「沸き上げ中」が表示されているときにお湯を使用した場合
②夜間時間帯に沸き上げ湯温の設定をかえた場合（「低」→「高」）
③給水水温が低く、残湯量が少ない場合
●給水水温…10℃以下　●残湯量……20L未満

ヒーターにすぐに通電されない
給水水温が高い場合や湯温設定が「低」のときは、夜間時間帯になってもすぐに通電しません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせて沸き上げを完了させます。（ピークシフト機能）

お湯がたりなくなったときに温水器を診断する（自己診断モニター機能）

この温水器は、お湯の沸き上げ状態を表示することができます。お湯の量がたりなくなったときや設定した沸き上げ湯温まで沸き上げできなかったときは、次の操作で原因を調べることができます。

1 湯温表示 ℃ を5秒以上押す
約10秒間、「沸き上げ状態」が表示されます。（下表）

2 L0～L4が表示中に もう一度 湯温表示 ℃ を押す
約10秒間、「昨夜の沸き上げ時間」が表示されます。

表示	沸き上げ状態	お湯がたりなくなったとき
L0	沸き上げは完了しています。（据付工事直後や2時間以上の停電後、最初に沸き上げが完了するまでは「L0」が表示されます。）	昼間時間帯にたくさんのお湯を使用したため、湯量不足になりました。
L1	給水水温が低かったため、設定した沸き上げ湯温まで沸き上がっていません。	沸き上げ湯温が低いため、使用できる湯量が少なくなり、お湯がたりなくなりました。
L2	夜間時間帯にお湯を使用したため、設定した沸き上げ湯温まで沸き上がっていません。	
L3	夜間時間帯にお湯を使用したため、または夜間時間帯に2時間以上停電したため、設定した沸き上げ湯温まで沸き上がっていません。	
L4	故障です。据付工事店（販売店）または「三菱電機　修理窓口」（→18ページ）へご連絡ください。	

必要な箇所を表示してあります。

時間帯別電灯でご契約のお客さまは、お湯が足りなくなった場合は「沸き増し（→11ページ）」を利用してください。深夜電力でご契約の場合は、沸き増しが利用できません。時間帯別電灯に契約を変更すれば、沸き増しを利用し、お湯の不足が解消できます。電力制度の契約については、据付工事店（販売店）または最寄りの電力会社にご相談ください。

操作部にエラーが表示された場合の処置

表示	症状	処置
E1	お湯が沸かない	電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店（販売店）または「三菱電機　修理窓口」（→18ページ）へご連絡ください。
E2	残湯量を正しく表示しない	

アフターサービス

■保証書（添付）

- 保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書、明細書なども保証書と一緒に保管してください。）
- 据付工事説明書（別添付）で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間…お買上げ日から2年間です。ただし、タンクは5年間、発熱体（ヒーター）は3年間です。

■補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品を製造打切り後10年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店かお近くの「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）へご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かな？」（→16ページ）にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店（販売店）にご連絡ください。
- 保証期間中は
  修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店（販売店）が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは
  修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
- 修理料金は
  技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容
  1．品名　　　：三菱 電気温水器
  2．形名　　　：本体右下に表示してあります。
  3．お買上げ日：年月日
  4．故障の状況：できるだけ具体的に
  5．お名前・ご住所（付近の目印なども）・電話番号・訪問希望日

この製品はBL認定品です。

ＢＬ認定は、財団法人ベターリビングが住宅設備機器のなかでも、特に優れた商品に与えるもので、以下の特典があります。

- 無料保証期間が２年間です。
  ただし、タンクは5年間、発熱体（ヒーター）は3年間です。

優良住宅部品

品名　給湯器ユニット
（電気給湯機）
財団法人 ベターリビング
Tel.03-5211-0680
瑕疵保証・賠償責任保険付

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内
（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理窓口へ

ご相談窓口へ

修理窓口　電話受付：365日24時間

北海道地区

地区	電話番号	所在地
札　幌	(011) 890-7520	札幌市厚別区大谷地東 2-1-18
旭　川	(0166) 26-5580	旭川市曙1条 8-1-4
北　見	(0157) 25-7045	北見市柏陽町 577-60
釧　路	(0154) 24-1355	釧路市喜多町 2-25
帯　広	(0155) 35-3111	帯広市西15条南 14-1-17
苫小牧	(0144) 55-1114	苫小牧市明野新町 2-1-18
小　樽	(0134) 33-3380	小樽市緑 2-28-22
函　館	(0138) 49-0345	函館市西桔梗町 589-57

東北地区

地区	電話番号	所在地
青　森	(017) 773-8381	青森市大字野木字野尻 37-184
弘　前	(0172) 32-6535	弘前市大字青山 4-20-3
八　戸	(0178) 28-8544	八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
む　つ	(0175) 22-3277	むつ市横迎町 2-11-7
盛　岡	(019) 637-7454	盛岡市羽場13地割 30-11
水　沢	(0197) 25-4511	水沢市卸町 2-3
釜　石	(0193) 23-4611	釜石市定内町 3-10-1
仙　台	(022) 238-1773	仙台市若林区大和町2-18-23
気仙沼	(0226) 23-8485	気仙沼市田中前 2-9-2
石　巻	(0225) 95-9111	石巻市門脇字四番谷地 16-268
古　川	(0229) 24-3595	古川市米袋字大窪 25-1
秋　田	(018) 865-4471	秋田市八橋三和町 19-36
横　手	(0182) 32-1785	横手市卸町 3-2
大　館	(0186) 42-2781	大館市餅田 2-5-44
山　形	(023) 624-0018	山形市大野目 2-1-21
酒　田	(0234) 35-8230	酒田市上安町 1-11-11
鶴　岡	(0235) 24-6161	鶴岡市上畑町 5-4
米　沢	(0238) 37-5554	米沢市中田町 742-8
福　島	(024) 534-7123	福島市御山字田中 58
郡　山	(024) 959-6543	郡山市喜久田町卸 1-76-1
会　津	(0242) 27-4426	会津若松市天寧寺町 3-7
原　町	(0244) 24-2842	原町市桜井町 1-173
いわき	(0246) 26-1822	いわき市内郷御台境町鶴巻 75-8

K01B

首都圏地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県

フロントセンター東京　電話 (03) 3424-1111
FAX (03) 3424-1115
東京都世田谷区池尻 3-10-3

甲信越地区

地区	電話番号	所在地
新　潟	(025) 274-9165	新潟市竹尾卸新町 752-9
長　岡	(0258) 23-3323	長岡市南陽 1-1118-1
上　越	(0255) 24-1160	上越市春日山町 3-6-3
長　野	(026) 221-3232	長野市稲葉 904
松　本	(0263) 27-2461	松本市芳川野溝 531
飯　田	(0265) 52-5396	飯田市上郷別府 3367-1
山　梨	(055) 222-2711	甲府市下飯田 1-4-11

東海・北陸地区

愛知県・三重県

フロントセンター名古屋　電話 (052) 721-0131
FAX (052) 721-7268
名古屋市東区矢田南5-1-14

地区	電話番号	所在地
沼　津	(0559) 22-7111	沼津市若葉町 20-1
静　岡	(054) 284-0821	静岡市中原 913
浜　松	(053) 463-8455	浜松市上西町 62-5
岐　阜	(058) 275-0909	岐阜市中鶉 3-24
中津川	(0573) 65-6646	中津川市駒場字町裏 526-2
高　山	(0577) 33-7410	高山市冬頭町 981-5
富　山	(0766) 56-0121	射水郡小杉町青井谷 1-1-1
金　沢	(076) 252-8133	金沢市小坂町西 97
福　井	(0776) 22-6340	福井市問屋町 1-19

関西地区

大阪府・奈良県・和歌山県（田辺・新宮を除く）
兵庫県（阪神・淡路地区）・京都府（綾北を除く）

フロントセンター関西　電話 (06) 6454-3901
FAX (06) 6454-3900
大阪市北区大淀中 1-4-13

地区	電話番号	所在地
滋　賀	(077) 552-4058	栗太郡栗東町安養寺 2-4-25
綾　北	(0773) 23-5960	福知山市厚中町 61
姫　路	(0792) 94-3383	姫路市手柄 98
豊　岡	(0796) 24-6360	豊岡市中陰 376
田　辺	(0739) 23-1109	田辺市稲成町字西沖代79-7
新　宮	(0735) 22-2495	新宮市池田 3-1-31

※所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

中国・四国地区

広島県・山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

中・四国CSセンター　電話 (082) 890-6365
FAX (082) 890-6367
広島市南区大州 4-3-26

九州地区

地区	電話番号	所在地
福　岡	(092) 412-5333	福岡市博多区豊 1-9-13
北九州	(093) 653-1231	北九州市八幡東区昭和 2-5-25
久留米	(0942) 45-2661	久留米市東合川新町 7-20
佐　賀	(0952) 31-4189	佐賀市鍋島町大字八戸溝348-2
唐　津	(0955) 72-1337	唐津市東城内 6-50
長　崎	(095) 843-0622	長崎市大橋町 23-4
佐世保	(0956) 30-7740	佐世保市木原町 155-1
熊　本	(096) 380-0211	熊本市石原町 326-1
八　代	(0965) 33-5173	八代市緑町 13-1
大　分	(097) 558-8803	大分市向原西 1-8-1
宮　崎	(0985) 56-4900	宮崎市大字赤江字飛江田150-1
延　岡	(0982) 21-3540	延岡市惣領町 25-5
鹿児島	(099) 260-2421	鹿児島市卸本町 7-17
沖　縄	(098) 898-3333	宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

購入・買替えのご相談、取扱い方法のお問合わせは

三菱電機お客さま相談センター 365日24時間
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

全国どこからでも おかけいただけるフリーダイヤル
0120-139-365（通話料金無料）
いつも サンキュー　365日

通常電話番号（携帯電話対応）**03-3414-9655**
FAX **03-3413-4049**

当社家電品についてのご意見やご要望は

地区お客さま相談室
（月〜金曜日　9：00〜17：00　祝祭日を除く）

地区	電話番号	所在地
北海道	(011) 893-1313	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東 2-1-11
東　北	(022) 231-8282	〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町 2-2-33
首都圏	(03) 3414-9722	〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3
中　部	(052) 972-7222	〒461-0005 名古屋市東区東桜 1-4-3
北　陸	(076) 252-1356	〒920-0811 金沢市小坂町西 81
関　西	(06) 6451-3611	〒531-0076 大阪市北区大淀中 1-4-13
中　国	(082) 278-1322	〒733-0833 広島市西区商工センター 6-2-17
四　国	(087) 879-1190	〒761-1705 香川郡香川町大字川東下 717-1
九　州	(092) 571-2211	〒816-0088 福岡市博多区板付 4-6-35

K01B

仕様

形　　　名		SRT-1514-BL	SRT-2014-BL
適用電力制度		時間帯別電灯／深夜電力（8時間）　通電制御型	
設置場所		屋内	
タンク容量		0.15m³（150L）	0.20m³（200L）
定格電圧		単相200V	
定格消費電力	発熱体	2.1kW	2.4kW
	制御用	約3W	
標準消費電力量※		約14kWh/日	約18kWh/日
外形寸法	高さ	1900mm	1900mm
	奥行き	500mm	500mm
	幅	445mm	545mm
製品質量	本体	約44kg	約48kg
	満水時	約194kg	約248kg
最高使用圧力		97kPa（逃し弁設定値）	
通常使用圧力		80kPa（減圧弁設定値）	
安全装置		漏電遮断器、温度過昇防止器、缶体保護弁	

※標準消費電力量は、沸き上げ温度90℃、給水温度15℃の条件でタンク内全量を1回沸き上げたときの値です。

製品形名〈製造番号〉	据付工事店（販売店）の店名・住所・電話番号
SRT-　　　　〈　　　　〉	
お買上げ日	
年　　月　　日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

三菱電機株式会社

群馬製作所　〒370-0492 群馬県新田郡尾島町岩松800
電話番号　0276-52-1111（代表）

T962Z145H27〈2001-10〉